

2016年度【第1次 支援先一覧】

No.	種別	施設名称	支援の概要、申請理由	支援金決定額
1	団体	特定非営利活動法人 こども家庭リソースセンター沖縄	ファミ・サポ支援(有償)ていーだ基金事業。経済的困窮家庭への応援チケット券(600円)発行	600,000
2	団体	名護市学習支援教室ぴゅあ	要保護世帯ら準要保護世帯の中学生への学習支援。一泊二日の修学旅行(県内)の参加者宿泊費補助	210,000
3	団体	一般社団法人 子どもフードバンク沖縄KFB	放課後宿題教室での学習支援にかかる雑費や施設管理費、子どもたちへの食事提供のための助成金申請	450,000
4	団体	NPO法人 フードセカンドハーベスト沖縄	フードバンク事業運営に伴う、お米購入・人件費・消耗品の購入ための助成金申請	495,000
5	団体	子ども応援団 笑びん	中高生への制服のリユース及び親子参加型イベント事業の運営費(家賃・備品・広告宣伝)に必要な助成金申請	300,000
6	団体	貧困・チャイルドサポート ワンネスの会	高校受験期の中学3年生への「学習支援」と「居場所」づくりの為に運営費助成金申請	500,000
合計				2,555,000

2016年度【第2次 支援先一覧】

No.	種別	施設名称	支援の概要、申請理由	支援金内定額
1	団体	任意団体 学習サポートボランティアまつの会	小学生～大人までを対象とした学習支援活動(1日500円)広告費・イベント活動費・無料利用者補助・ボランティアの駐車場代	272,000
2	団体	にじの森文庫	子ども図書館『にじの森文庫』の備品費・運営費・支援員育成費・駐車場代などへの支援	362,000
3	団体	NPO ももやま子ども食堂	魅力的な居場所運営と『子ども地域包括支援センター』の立ち上げ準備にかかる県外視察や他機関との勉強会の開催にかかる経費助成	180,000
4	団体	沖縄市こども施策研究会	シンポジウム『沖縄の乳幼児期の子どもの貧困を考える』の開催経費の助成	200,000
5	団体	沖縄県青少年自立援助センター ちゅらゆい	講演会『子どもの居場所と貧困～あいりん地区の教育・保育・まちづくり実践を通して～』・映画上映会『さとにきたらええやん』の開催経費の助成 ※タイムスホールの開催を検討	200,000
6	団体	元気食堂 グッドモーニングの会	現在、那覇市地域児童・生徒への朝食無料提供(月～木の7:00～7:45)を実施している。後1店舗増やし、事業拡大を図る資金助成	500,000
7	団体	NPO法人夢WALK	ひきこもり・不登校・ニートの社会参加促進への支援活動助成	300,000
合計				2,014,000

## 2017年度【第1次 支援先一覧】

No.	種別	施設名称	支援の概要、申請理由	支援金内定額
1	団体	貧困・チャイルドサポートグループ フンネスの会	学習支援・居場所作り事業。主に高校受験期の中学3年生へ支援しているが、1年生・2年生・高校生も受け入れ、トータル支援を展開していく経費への助成希望。	700,000
2	団体	お口いっぱい食堂 (OkinawaGate)	子ども食堂事業。町の食堂や福祉施設などと連携し、365日食事の提供ができるように。現在の夕食パンの無料提供の事業拡大に向けた事業費への助成希望。	300,000
3	団体	特定非営利活動法人 子ども家庭リソースセンター沖縄	ファミ・サポ支援(有償)ていだ基金事業。経済的困窮家庭への応援チケット券(600円)発行の経費への助成希望。	700,000
4	団体	子ども応援団 笑びん	就学支援事業。制服や学用品のリユースや親子のコミュニケーションの場の提供を実施している。制服の保管・管理費・クリーニング代・備品購入費などの運営費への助成希望。	500,000
合 計				2,200,000

## 2017年度【第2次 支援先一覧】

No.	種別	施設名称	支援の概要、申請理由	支援金内定額
1	団体	沖縄県 “人間と性”教育研究協議会	貧困問題対策事業。「性」の問題、教育を通して貧困問題の解決に向けた学習会やセミナー開催費用への助成希望。	200,000
2	団体	松尾二丁目自治会 のびのび広場(ゆんたく食堂)	那覇市の助成で昨年から週1回(土曜日)ゆんたく食堂を実施しているが、今年度からほぼ毎日プチ食堂を実施しており、その活動費や那覇市からの助成では購入できない備品購入費の助成を希望。	500,000
3	団体	一般社団法人 サポートセンターHOPE	子どもの居場所作り事業。「とび出せ児童館」を設置し、学習支援とおやつ提供を実施。今年9月に団地集会場から真喜良子どもホストステーションへ移動した。子ども達が安全・快適に利用できるように、トイレなどの改装が必要であり、その費用の助成を希望。	630,000
4	団体	名護市母子寡婦福祉会	ひとり親世帯への支援(学習・情報共有・イベント・講演会)を行う費用への助成希望。	500,000
合 計				1,830,000

## 2018年度【第1次 支援先一覧】

No.	種別	施設名称	支援の概要、申請理由	支援金内定額
1	団体	特定非営利活動法人 こども家庭リソースセンター沖縄	ファミ・サポ支援(有償)ていだ基金事業。経済的困窮家庭への 応援チケット券(600円)発行の経費	400,000
2	団体	なはっ子児童クラブ	那覇小学校の児童を対象に児童クラブを運営。43人が在籍。家庭 に問題のある児童に対し、自然体験活動や旅行の機会を与えると ともに、塾に通えない児童を対象に夏休みに学習支援を計画	500,000
	団体		合計	900,000

## 2019年度 団体支援先一覧

	施設名称	支援の概要、申請理由	支援決定額
1	特定非営活動法人 こども家庭リソースセンター沖縄	ファミ・サポ謝礼金を「ていーだチケット(サポート券)」で応援する事業 こども虐待・不適切養育家庭の早期発見が出来る事業	500,000
2	NPOももやま子ども食堂	子どもの居場所:通学合宿・生活サポートプログラム 学生・講師の謝礼 研究者の諸経費 事業報告書作成の印刷費 スタッフ研修費 食費 消耗品費 教材費 活動費として申請  こどもの「夜の居場所」から派生した「通学合宿」は県外では事例が出始めているが、沖縄ではまだ聞いたことがない。意義ある事業で、研究の観点からも支援に値する。満額支給する。	335,700
3	名護いちばスクール	食育支援(食事の提供および共同調理、職場体験) 生活指導・学習支援(学校の教材・宿題等の指導) キャリア形成支援(ボランティア・コンサート等への参加) 食材費 バス借料 イベント参観料 施設費 印刷費 消耗品費 通信費 保険料として申請  調理指導の事業は手に職をつけることや生活を支える点で意義がある。高齢者の就労支援の要素とからめて、地域おこしにつながる面もある。	490,000
			1,325,700